

これは、2011年2月15日にダイムラーAGから発表されたプレスリリースの日本語抄訳です。

ダイムラー、クリスティーネ・ホーマンデンハルトを取締役に任命 ボド・ユッバーの任期を延長

Press Information

2011年2月16日

- ・ クリスティーネ・ホーマンデンハルトを取締役 インテグリティ、法務統括に任命
(任期: 2014年2月28日まで)
- ・ 取締役 ファイナンス・コントロール/ファイナンシャルサービス統括
ボド・ユッバーの任期を 2014年12月31日まで延長

ダイムラーAG は本日の監査役会で、「インテグリティ、法務」を統括する取締役(新設)にクリスティーネ・ホーマンデンハルトを任命したと発表しました。任期は2011年2月16日から2014年2月28日までとなります。ホーマンデンハルトは、コンプライアンスおよび法務に関するグローバル組織、企業倫理に加え、全社にわたるインテグリティ、コンプライアンス定着のための継続的取り組みなどを担当します。なお、取締役会の構成は、2010年9月28日の監査役会発表どおり、新取締役の任命にともない7人に拡大されました。

本日の監査役会ではさらに、ダイムラーAG 取締役 ファイナンス・コントロール/ファイナンシャル・サービス統括のボド・ユッバーの任期を2014年12月31日まで延長しました。

ダイムラーAG 監査役会会長のマンフレート・ビショフは「ダイムラーは最高水準のコンプライアンスとインテグリティを実現すべく懸命に取り組んでいます。ホーマンデンハルトは裁判所判事のほか、政治責任を負うポストを歴任し、人間的な誠実さとすぐれた能力を兼ね備えた人物です。加えて、他の分野における指導者としての経験もあり、ダイムラーが企業目標を達成するうえで大きく貢献してくれるはず。また、ボド・ユッバーとの素晴らしい協力関係も継続できることになり、大変喜ばしく思います」と述べています。

【クリスティーネ・ホーマンデンハルト略歴】

1950年4月30日、ライプツィヒ生れ。1999年1月より2011年2月まで、連邦憲法裁判所判事(第1部)。1995~1999年、ヘッセン州科学・芸術相、1991~1995年、ヘッセン州法務相。それ以前は、ヴィースバーデン社会裁判所所長、フランクフルト・アム・メインおよびヴィースバーデン社会裁判所、ダルムシュタット地方社会裁判所の判事を歴任。ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学(フランクフルト)で法学博士号取得。

2014年12月31日まで任期を延長したボド・ユッバーは、2003年12月16日にダイムラーAG取締役就任、2004年12月16日より、ファイナンス・コントロールおよびファイナンシャル・サービス統括を務める一方、ヨーロッパ・エアロノーティック・ディフェンス・アンド・スペース(EADS)社取締役会会長を兼任しています。

ユッバーの任期は2011年12月まででしたが、監査役会では、ドイツ株式会社法(AktG)84-1にもとづき、現行任期最終年が始まった後、取締役再任決議を採択しました。2012年1月1日付けで3年間の任期延長となりますが、ダイムラーでは、取締役の新任・再任を問わず任期を3年とする方針を採っており、今回もこの方針に沿ったものとなります。